

すみだSDGs



「コーヒーを最後まで無駄にせず
有機質肥料
として生まれ
変わせる活動



株式会社すみだ珈琲

URL : <http://sumidacoffee.jp/>

業種 : 宿泊業、飲食業 所在地 : 〒130-0012 東京都墨田区太平4-7-11

電話番号 : 03-5637-7783

Eメール : hirota@sumidacoffee.jp

👑 審査員からのコメント

本業のコーヒー販売に伴う廃棄物をアップサイクルしているところが高評価です。さらに同業他社含め、様々な人を巻き込んで事業化している点で将来性が期待できる取組だと思えます。

作った肥料を自社で使う豆の栽培に活用するなど、サステナブルな循環につなげていったり、リサイクルだけでなくリデュースの視野をより広げたりしていくとさらに意義深くなるのではないかと思います。

👑 該当するSDGsの目標

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



12 つくる責任
つかう責任



事業者・団体として2030年までのあるべき姿

コーヒーを抽出する際に「使用済みのコーヒーのかす」
の廃棄量を50%削減します

活動の目的、背景

私たちすみだ珈琲では、コーヒーを抽出した後に「使用済みコーヒーのかす」が1日あたり5~10kg程度発生し、生ごみとして廃棄しています。「使用済みコーヒーのかす」は、水分を多く含んでいるため、保管や再利用が難しい上、ごみの燃焼を妨げがちだという課題を抱えています。そこで、この課題を解決できないかと試行錯誤を繰り返していく中で、国内の事業者と共に肥料化することが可能となり、2022年6月に「コーヒーから生まれた地球環境にやさしい有機質肥料」として、商品化しました。

活動内容

アップサイクルした肥料として商品化しましたが、弊社だけの取り組みとするのではなく、より幅広く多くの事業者に参画してもらえるよう墨田区内のイベント会社、株式会社HIGH FIVE等と協力し「すみだコーヒーかすアップサイクルプロジェクト委員会」を設立。「すみだ自家焙煎珈琲店連絡会」のメンバーや区内の同業者等と共に、コーヒーのイベントを開催し、そこで排出されたコーヒーかすをアップサイクルする活動を始めました。2023年2月と11月のイベントで計107.5kgを肥料化。できた肥料は、区内の緑化事業や小中学校、隅田川沿いの花壇を管理するNPOに無償配布し、資源循環と地域環境保全に貢献しています。



今後の展望

「使用済みコーヒーのかす」をアップサイクル活動は、複数の事業者と連携をしながら継続しており令和6年度墨田区資源循環・地域連携補助事業にも採択されました。この活動を通じて、コーヒーかすを新たな資源として循環する仕組みを区内で醸成していきたいと考えております。今後は、アップサイクルした肥料で栽培した農作物を成果物として区内で販売したり、それを使って飲食事業者や菓子製造業者と共に、新商品を開発して地域の名産品として展開し、コーヒーかすの廃棄量を減らしながら、地域の活性化に繋げる事を目指しています。